

地域とともにある学校づくりをめざして

下関市立日新中学校

学校運営協議会について

主な協議内容（各学期1回実施）

- ・学校運営方針の周知と承認
- ・本年度の組織および活動について
- ・学校課題・評価や情報等の共有
- ・協育ネット飛雁との連携と協力
- ・働き方改革について

特色ある活動

◆地域ボランティアによる学校支援活動

【学習環境整備支援～校地内清掃～】

1・2学期の週休日に、校地内の環境整備活動を多くの地元企業の協力を得て実施しています。年に2回、日頃の手の届かない高木の伐採や草刈りなどをやっていただいているお陰で、一年を通じて気持ちのよい環境の中で教育活動を展開することができています。そして生徒は、献身的に作業をされる大人の背中を見ることで、学校や地域に貢献することの大切さを学んでいます。



◆生徒を交えての熟議

第2回学校運営協議会では「生徒との熟議」を開催しました。委員と生徒で4つのグループに分かれて、「地域のために中学生ができること」をテーマに話し合いをしました。代表生徒たちは、地域の大人との話し合いにもしっかりと自分の考えを述べたり、大人の考えを聞いたりするなどして、有意義な時間となりました。今後の生徒の活動に反映されることを期待します。



◆防災教室

本校の学校運営協議委員である「深坂の森 森の家下関」所長の井上桂さんのご配慮で、2年生を対象に「防災教室」を実施しました。今回のテーマは「避難先で生き延びる方法を学ぶ」でした。「生き延びるのに必要なもの」のうち、1番は「空気」、2番目には「シェルター」（屋根や服など体温を保てるもの）ということで、体温を逃がさないために丸めた新聞紙をジャージの中に入れる体験をしました。生徒達は「特別な服や道具がなくても温かくできる」ことを知ってびっくりしていました。ちなみに3番目が水、4番目が食料、5番目に光や熱とのことです。



来年度に向けて

今後も「地域とともにある学校づくり」の推進に向けて、現在実施している活動に、地域の力を活用できないかを考えていきたいと思えます。そのためには常にその活動が何のために、どのように生徒に関わっていくかを考え、地域や保護者のみなさまと力を合わせてよりよいものにしていきたいと思えます。



「地域とともにある養治小」をめざして

下関市立養治小学校

学校運営協議会について

自治会長、少年相談員、主任児童委員、民生委員、補導員等15名の委員の方で構成されています。本年度の年間5回の主な協議内容は、以下の通りです。

4月	紙上にて（今年度重点取組事項、行事予定、協議会規則について）
6月	校区安全委員会と兼ねて、校区の児童の安全確保のための情報交換、事件事故の未然防止についての協議
11月	本年度の学校経営と現状、前期学校評価分析結果
1月	授業参観、授業の様子等について 後期学校評価分析結果からの反省 → 中止
2月	後期学校評価結果、学校運営協議会の反省、次年度の学校運営について

特色ある活動

今年、コロナ禍の影響で少人数でしたが、地域の方に5・6年の家庭科で、ミシンの使い方等を手伝っていただきました。



ボランティアによる朝学での読み聞かせ。ブックトーク等を行う「お話の会」も定期的にあります。



5年生が、総合的な学習で「幸町公園の清掃ボランティア活動」を行いました。



日ごろお世話になっている地域の方を例年であれば学校に招待し、感謝の気持ちを伝えるのですが、今年は手作りのカレンダーを送付しました。



来年度に向けて

今年、コロナ禍の影響で、地域の方に来ていただくことがなかなかできず、活動は思うようにできないことが多かったのですが、可能な限り、地域の方との関わりを大切にしていこうということで、「地域貢献」の部分で取り組みました。今後もこのような状況が続くようであれば、活動を縮小するのではなく、工夫してできることをできる形で行っていきたいと考えています。「児童を支えることで元気が出る」という声も地域から多く聞いています。これからも日頃の子供たちの様子を共有し、「地域の子供は地域で育てる」という気運を高めていきたいと思えます。

「ふるさと文関」を愛する子供の育成をめざして

下関市立文関小学校

学校運営協議会について

(1) 委員の構成

16名（民生児童委員、学識経験者、スポーツ振興会、文関子ども会連合、PTA役員等）

(2) 実施回数

年4回開催（6月・8月・12月・2月） ※第1回は、コロナの関係で中止

(3) 主な協議内容

【第2回】

- ・学校運営協議会の組織等について
- ・学校運営方針等について
- ・前期学校評価について
- ・創立150周年記念事業について

【第3回】

- ・2学期の取組および来年度に向けた課題について
- ・各委員からのご意見・要望等

【第4回】

- ・後期学校評価について
- ・3学期の主な行事について
- ・来年度の教育課程及び学校行事について
- ・各委員からのご意見・要望等



↑ 学校運営協議会

特色ある活動

◆【学校支援】学習協力ボランティア活動

本年度は保護者を中心に約50名の登録があり、校外学習の見守りやミシンの指導補助など学習の支援者として協力をいただきました。

◆【地域貢献】フラワーアレンジメント教室

12月23日（水）、図書館司書によるフラワーアレンジメント教室を開催しました。

◆【地域貢献】企業の社会貢献活動による「学校の環境整備」

日新中学校CSコーディネーターが仲介役となり、校区内にある西日本高速道路メンテナンス九州株式会社が、3月20日（土）に環境整備作業をしてくださることとなりました。これまでは、中学校のみの環境整備となっていましたが、この度、本校でも作業をしていただくことになりました。



↑ 校外学習見守り



↑ ミシン学習支援

来年度に向けて

将来へ向けて持続可能なC.S.となるよう、コロナの感染状況等にも注意しながら、学校と地域とがより元気なる取組等を今後も模索していきたいと考えています。



↑ フラワーアレンジメント教室